

新公会計財務諸表のご説明

連結会計(平成21年度)

単位(千円)

貸借対照表			
資産の部	金額	負債の部	金額
1.公共資産		1.固定負債	
(1)事業用資産	18,445,063	(1)地方債	15,635,283
(2)インフラ資産	40,419,084	(2)退職手当引当金	1,227,643
(3)繰延資産	0	(3)その他	461,694
2.投資等		2.流動負債	
(1)投資及び出資金	278,194	(1)翌年度償還予定地方債	880,782
(2)貸付金	0	(2)その他	154,709
(3)基金等	4,990,214		
(4)貸倒引当金	-22,718		
3.流動資産		負債合計	18,360,111
(1)資金	461,862	純資産の部	
(2)未収金	265,859	純資産合計	46,477,447
資産合計	64,837,558	負債及び純資産合計	64,837,558

純資産変動計算書	
	金額
期首純資産残高	45,758,609
純経常行政費用	△ 6,079,748
その他の減少	△ 2,364,919
財源調達	
地方税	2,412,572
社会保険料	325,361
移転収入	4,732,963
その他	1,426,126
資産評価替・無償受入等	-16,589
その他	283,072
期末純資産残高	46,477,447

行政コスト計算書	
経常費用	金額
1.人にかかるコスト	6,942,941
(1)人件費	1,752,293
(2)退職手当引当金繰入等	-35,593
2.物にかかるコスト	
(1)物件費・経費	1,192,519
(2)減価償却費	407,205
(3)維持補修費	197,520
3.移転支的コスト	
(1)他会計への支出	0
(2)社会保障給付	344,129
(3)補助金等	2,566,253
(4)その他	97,859
4.その他のコスト	
(1)公債費(利払)	372,925
(2)その他の業務関連費用等	47,831
経常収益	
使用料・手数料等	863,193
純経常行政コスト	
(経常費用 - 経常収益)	6,079,748

資金収支計算書	
	金額
1.経常的収支	2,059,989
2.公共資産整備収支	-1,341,620
3.投資・財務的収支	-550,114
当期収支	168,255
期首資金残高	293,608
期末資金残高	461,862
(基礎的財政収支)	
収入総額	8,700,638
支出総額	△ 7,982,269
地方債発行額	△ 1,185,295
地方債元利償還額	1,735,408
減債基金等増減	
基礎的財政収支	1,268,482

(1)赤線
純資産の増減を表します。
・緑線は減った純資産
・財源調達は入った純資産
・その他は資産の目減り分

(2)青線
資金の増減を表します。
(現在の決算書と同じ)

赤青がもとに集まって
貸借対照表を作ります。

※表示金額は千円単位となっており、四捨五入のため合計金額に齟齬が生じます。